

人を対象とする医学系研究に関する情報公開

福島県立医科大学麻酔科学講座では、本学倫理委員会の承認を得て、下記の人を対象とする医学系研究を実施します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

平成 28 年 8 月 福島県立医科大学医学部麻酔科学講座 講座主任

【研究課題名】 オピオイドを含む関節周囲カクテル注射を施行した人工関節置換術後の呼吸数の推移

【研究期間】 平成 28 年 8 月～平成 28 年 12 月

【研究の意義・目的】

高齢化や医療機器の進歩を背景に、人工関節置換術の件数が急増しています。人工関節置換術は術後痛が強く、適切な術後鎮痛を考慮する必要がありますが、近年、術後の鎮痛法として関節周囲へのオピオイドや局所麻酔薬などを用いた多剤カクテル注射の有効性が注目されています。現在までに関節周囲カクテル注射の副作用の報告はみられませんが、以前当施設でカクテル内に含まれたモルヒネの関与によると考えられる重篤な呼吸抑制をきたした症例を経験し症例報告をしました。この経験から、カクテル内に含まれたオピオイドが術後の呼吸抑制に関与する可能性があると考えました。

現在、コヴィディエン ジャパン株式会社から、Nellcor™ PM1000N というモニタが発売されており、指用センサを貼付するだけで、経皮的酸素飽和度 (SpO₂) に加え、呼吸数を連続的にモニタリングすることが可能になっています。現在まで当施設で人工関節置換術を行った症例の一部には、術後から手術翌朝まで、病棟にて Nellcor を用いて SpO₂ と呼吸数を病棟でモニタリングしているものがあり、今回そのデータを解析し、オピオイドを含む関節周囲カクテル注射を行った症例における術後の呼吸数の推移を調べることにしました。

本研究によって、人工関節置換術で関節周囲カクテル注射による呼吸抑制のリスクが明らかになり、より安全に関節周囲カクテル注射を行うことができると考えております。

【研究の方法】

- ・ 後方視的に対象患者の情報を診療録・麻酔チャート・Nellcor™ PM1000N から収集
- ・ 対象は 2016 年 2 月から 6 月までに、当施設において人工股関節または人工膝関節置換術を行い、Nellcor™ PM1000N を用いて術後 SpO₂・呼吸数をモニタリングした患者 17 例
- ・ 得られた情報から呼吸数を調べ、手術翌朝までの呼吸数の推移を解析

【研究組織、研究機関名】

研究責任者	麻酔科学講座	教授	村川雅洋
主任研究者	麻酔科学講座	助手	吉田圭佑
研究分担者	麻酔科学講座	助手	三部徳恵
		助手	最上 翠
		助手	大石理江子
		助手	大野真貴子

【研究者が保有する個人情報について】

研究者が保有する個人情報に関し、研究対象者ご本人又は代理人の方が開示、訂正、利用停止及び第三者への提供の停止等の請求を行う場合、「福島県個人情報保護条例」に基づく手続きが必要となります。なお、開示等を行う場合、請求者には文書等の交付に係る費用（コピー代等）をご負担いただきます。

【本研究に関する問合せ先】

○研究内容に関する問合せの窓口

〒960-1295 福島県福島市光が丘1

公立大学法人福島県立医科大学 医学部 麻酔科学講座 担当 吉田圭佑

電話:024-547-1342 FAX: 024-548-0828

E-mail:masui@fmu.ac.jp

○個人情報に関する窓口

〒960-1295 福島県福島市光が丘1

公立大学法人福島県立医科大学 総務課 大学管理係

電話:024-547-1007 FAX :024-547-1995

○その他ご意見の窓口

〒960-1295 福島県福島市光が丘1

公立大学法人福島県立医科大学 医療研究推進課 研究推進係

電話:024-547-1825 FAX: 024-581-5163

E-mail:rs@fmu.ac.jp